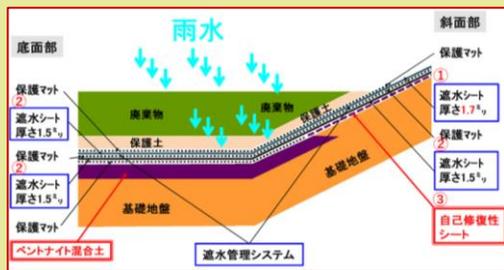
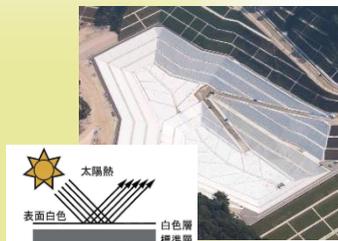


＜表面遮水工に使用する遮水シートについて＞

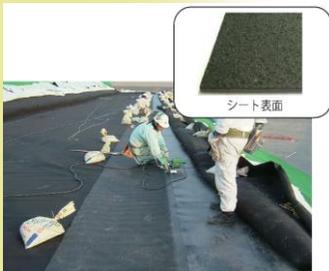
当工事で使用している遮水シートについて、紹介します。
使用している遮水シートの種類は、全部で5種類あります。種類の異なる遮水シートは、使用箇所や特徴に応じて使い分けています。

- ① 遮光型高密度ポリエチレンシート
使用箇所：埋立地法面部（上層）
特徴：遮水シート表面に白色遮光層を設けシート温度の上昇を防ぎ、シートの伸縮を抑えることができる。
- ② 高密度ポリエチレンシート
使用箇所：埋立地法面部（下層）および底盤部
特徴：一般廃棄物最終処分場での採用実績が多く、耐薬品性、耐候性、物理的特性に優れている。
- ③ 高分子系自己修復シート
使用箇所：埋立地法面部
特徴：遮水シートを鉄筋などが貫通した場合、高吸水性樹脂が膨潤して貫入物の周りをシールする形で遮水する。



【参考】

- ④ 高摩擦型高密度ポリエチレンシート
使用箇所：埋立地搬入路（上下層）
特徴：遮水シート表面に粗面加工を施し、摩擦抵抗を高めることで、処分場の搬入路や急勾配の場所において、遮水工の層間での滑りを抑制することができる。
- ⑤ アンカーシート
使用箇所：浸出水調整池等のコンクリート構造物
特徴：表面に凸状の突起加工がされており、コンクリートとの一体化を図ることができる。



恵下埋立地(仮称)建設工事 工事だより

第11号
(2021年11月)



2019.12



2020.12



2016.08



2021.04



2021.10

【お問い合わせ先】

施工者：大林・洋林・宮川建設工事JV(発行)
安佐南区沼田町大字阿戸166番地
TEL(082)-830-4007

発注者：広島市環境局施設部
恵下埋立地建設事務所
TEL(082)-241-7836

<工事進捗状況（令和3年5月～令和3年10月）>

<現況と今後の予定>

浸出水調整池、浸出水沈砂池が完成し、第Ⅰ期埋立地の遮水シートの施工も完成が近づきました。

現在は、雨水集排水工、土砂流入防止施設工、表面遮水工、擁壁工などの工事を進めています。

今後も濁水の発生、土砂の流出に注意しながら、浸出水処理施設および管理棟施設、洗車設備などの他工事とも作業調整を行いながら安全に作業を進めていきます。

① 浸出水調整池



浸出水調整池の工事が完了しました。

② 浸出水沈砂池

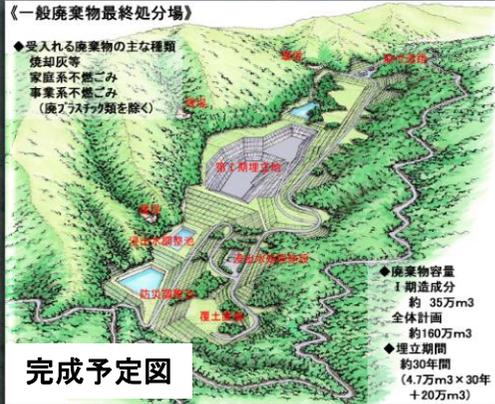


埋立地から流入する浸出水を沈砂池で受け止めて、砂を洗め、うわ水を調整池に流します。

③ 雨水集排水工



場内に降った雨を防災調整池に排水するためのBOXカルバートを設置しています。



④ 土砂流入防止施設工



大雨時に周辺の山から流れてくる土砂等が水路に入らないようにするための土砂流入防止施設を設置しています。

⑤ 表面遮水工



第Ⅰ期埋立地内の遮水シートの敷設がまもなく完成します。

⑥ 擁壁工



場内管理道路に沿ってコンクリートブロック積擁壁を設置しています。

2021年10月28日撮影